

医学系研究に関する情報の公開について

(2020-114)

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウムの酸塩基平衡に与える影響について
所属科*	腎臓内科
研究責任者*	森 大輔
研究実施期間	開始 西暦 2021年 2月 1日 ~ 終了 西暦 2025年 1月 1日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	慢性腎臓病 (30例程度)
研究概要*	<p>高カリウム血症は慢性腎臓病患者における主要な合併症の一つであり、高カリウム血症は生命予後のみならず、心血管イベント発症リスク、腎機能増悪・透析導入リスクの増加に関連することが報告されている。ジクロニウムシクロケイ酸ナトリウムは高カリウム血症の治療薬であり、サイズ選択性により特異的に腸管内のカリウム吸着を行い、便よりカリウムの排泄を行うものであるが、カリウムイオンとアンモニウムイオンはサイズが非常に似通っており、腸管内でカリウムイオンのみならずアンモニウムイオンも吸着することでアシドーシスが緩和される可能性がある。慢性腎臓病患者においてアシドーシスも主要な合併症の一つであり、アシドーシス自体が腎予後不良に関連することが知られている。高カリウム血症の是正のみならず、アシドーシスも緩和されることで慢性腎臓病患者のよりよい腎予後が期待できる可能性がある。今回、一般診療において、ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウムを処方された患者の投与前後の変化を観察することで腸管でのアンモニウムイオン吸着を介した酸塩基平衡の推移につき評価を行う。</p>
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	<p>連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。</p>

別紙第 2 号様式

研究の問い合わせ先*	腎臓内科 森 大輔

*記入必須項目